

令和6年白浜町議会第2回定例会 会議録(第1号)

1. 開 会 令和6年6月11日 白浜町議会第2回定例会を白浜町役場
議場において9時58分開会した。

1. 開 議 令和6年6月11日 10時00分

1. 閉 議 令和6年6月11日 11時46分

1. 延 会 令和6年6月11日 11時46分

1. 議員定数 12名

1. 応招及び不応招議員の氏名

応招議員 12名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	廣 畑 敏 雄	2番	松 田 剛 治
3番	小 森 一 典	4番	溝 口 耕太郎
5番	堅 田 府 利	6番	正 木 秀 男
7番	辻 成 紀	8番	西 尾 智 朗
9番	水 上 久美子	10番	横 畑 真 治
11番	長 野 莊 一	12番	黒 田 武 士

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 12名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	廣 畑 敏 雄	2番	松 田 剛 治
3番	小 森 一 典	4番	溝 口 耕太郎
5番	堅 田 府 利	6番	正 木 秀 男
7番	辻 成 紀	8番	西 尾 智 朗
9番	水 上 久美子	10番	横 畑 真 治
11番	長 野 莊 一	12番	黒 田 武 士

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局 長 泉 芳 明 事務局 主任 鈴木 保 典

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に出席した者の職氏名は、次のとおりである。

町長	大江 康弘	副町長	愛須 康德
教育長	豊田 昭裕		
富田事務所長			
兼農林水産課長	古守 繁行	日置川事務所長	東 剛史
総務課長	玉置 康仁	税務課長	中尾 隆邦
民生課長	小川 敦司	住民保健課長	濱口 伊佐夫
生活環境課長	榎本 崇広	観光課長	新田 将史
建設課長	清水 寿重	上下水道課長	山口 和哉
地域防災課長	木村 晋	消防長	楠川 雄平
教育委員会			
教育次長	廣畑 康雄	総務課副課長	小川 将克

1. 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 報告第3号 令和5年度白浜町繰越明許費繰越について
- 日程第4 報告第4号 令和5年度白浜町下水道事業特別会計予算繰越について
- 日程第5 報告第5号 令和5年度白浜町水道事業特別会計予算繰越について
- 日程第6 議案第49号 工事請負契約の締結について
- 日程第7 議案第50号 物品購入契約の締結について
- 日程第8 議案第51号 物品購入契約の締結について
- 日程第9 議案第52号 物品購入契約の締結について
- 日程第10 議案第53号 白浜町火災予防条例の一部を改正する条例について
- 日程第11 議案第54号 白浜町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第12 議案第55号 令和6年度白浜町一般会計補正予算（第2号）議定について
- 日程第13 議案第56号 令和6年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第14 議案第57号 令和6年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第15 議案第58号 令和6年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第16 議案第59号 令和6年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第17 報告第6号 令和5年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について

1. 会議に付した事件

日程第1から日程第17

1. 会議の経過

○議 長

皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員は12名です。地方自治法第113条の規定に基づき、定足数に達しておりますので、ただいまから白浜町議会令和6年第2回定例会を開会します。

初めに長野議会運営委員長から報告を願います。

11番 議会運営委員長 長野君（登壇）

○11 番

報告を行います。

本定例会の会議予定につきまして、去る6月4日開催の議会運営委員会での協議の結果をご報告いたします。

会期につきましては、本日から6月26日までの16日間を予定しております。

会議日程につきましては、第2日を6月20日、第3日を6月21日とし、それぞれ一般質問を予定しております。

次に、第4日を6月25日、第5日を6月26日とし、それぞれ議案審議を予定しております。

なお、一般質問通告の締切りは、申合せにより6月12日水曜日正午までとしております。

本日の議事日程は、お手元に配布しております。

第1日の議事日程は、申合せにより提案理由の説明にとどめたいと思いますので、ご了承をお願いいたします。

本日、延会後に全員協議会、総務文教厚生常任委員会、観光建設農林常任委員会の開催を予定しておりますので、よろしくをお願いいたします。

以上で報告を終わります。

○議 長

次に、事務局長から諸報告を行います。

番外 事務局長 泉君

○番 外（事務局長）

諸報告を行います。

地方自治法第121条の規定による、説明員の出席要求、並びに閉会中の議員活動報告書をお手元に配布しております。

次に会議規則第128条の規定による議員派遣結果報告書をお手元に配布しております。

以上で、諸報告を終わります。

○議 長

諸報告が終わりました。

ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

本日は報道関係者の方から撮影の申入れがございましたので、本日は写真撮影を許可しております。

これより本日の会議を開きます。

(1) 日程第1 会議録署名議員指名について

議長は会議規則第126条の規定により、本定例会の会議録署名議員を次のとおり指名した。

1番 廣畑 敏雄 2番 松田 剛治

(2) 日程第2 会期の決定について

○議長

日程第2 会期の決定についてを議題といたします。

会期は本日6月11日から6月26日までの16日間といたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議長

異議なしと認めます。

したがって、本定例会の会期は、本日から6月26日までの16日間と決定いたしました。

-
- | | | |
|----------|--------|--|
| (3) 日程第3 | 報告第3号 | 令和5年度白浜町繰越明許費繰越について |
| 日程第4 | 報告第4号 | 令和5年度白浜町下水道事業特別会計予算繰越について |
| 日程第5 | 報告第5号 | 令和5年度白浜町水道事業特別会計予算繰越について |
| 日程第6 | 議案第49号 | 工事請負契約の締結について |
| 日程第7 | 議案第50号 | 物品購入契約の締結について |
| 日程第8 | 議案第51号 | 物品購入契約の締結について |
| 日程第9 | 議案第52号 | 物品購入契約の締結について |
| 日程第10 | 議案第53号 | 白浜町火災予防条例の一部を改正する条例について |
| 日程第11 | 議案第54号 | 白浜町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第12 | 議案第55号 | 令和6年度白浜町一般会計補正予算(第2号)議定について |
| 日程第13 | 議案第56号 | 令和6年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)議定について |
| 日程第14 | 議案第57号 | 令和6年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第1号) |

議定について

- 日程第15 議案第58号 令和6年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第16 議案第59号 令和6年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第17 報告第6号 令和5年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について

○議 長

日程第3 報告第3号から日程第17 報告第6号までの15件を一括議題にしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

したがって、報告第3号から報告第6号までの15件を一括議題とします。

町長から、挨拶並びに提案理由の説明を求めます。

番外 町長 大江君（登壇）

○番 外（町 長）

本日、令和6年第2回定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

冒頭に、令和6年春の叙勲におきまして、日置地区の清水寛様が消防功勞により、栄えある瑞宝単光章の榮譽に浴されました。中地区の矢野祐藏様が警察功勞により、栄えある瑞宝単光章の榮譽に浴されました。また、第42回危険業務従事者叙勲におきまして、日置地区の知原雅夫様が消防功勞により、栄えある瑞宝単光章の榮譽に浴されました。次に、日置地区の川上渉様が地方自治の振興により、保呂地区の榎本智信様が暮らしの安全及び向上により、安宅地区の橋本忠巳様が教育、文化等の振興により、令和6年和歌山県知事表彰を受賞されました。

町民を代表して、心からお喜び申し上げます。今後とも、より一層のご活躍を祈念いたしますとともに白浜町勢伸展のためご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、本日は議長はじめ議員の皆様方、また白浜町民の皆様方には、改めまして、先の選挙で当選させていただき、白浜町長として今後4年間町政をაზかることとなりましたことをご報告させていただきます。

私は、選挙期間中、5つの人を中心とした政策を皆様にお約束させていただきました。

「人に寄り添う白浜町に」、「人の集まる白浜町に」、「人を育てる白浜町に」、「人や動物に優しい白浜町に」、そして、なんとといっても、今日までのふるさとを支えてきていただいた町民一人一人の皆様の「命」や「生活」や「財産」を守る「人を守る白浜町に」という、人を中心とした5つの政策であります。

私は、今後4年間、今日まで町の最前線で町民の皆様と向き合い、頑張ってきてくれた町職員の皆様のご協力をいただきながら、また、議長はじめ議員の皆様方のご理解を得ながらお約束したことをしっかりと進めていきたいと思っております。

もとより、浅学非才、私には政治経験しかありません。私ができることは、45年間という、県議会、国会を通して学んできたこと、また、積み重ねてきた経験の中で、培ってきた多くの人々との力を借りながら、着実に進めていくことだと思っています。

そして、町政を進めるにあたって皆様にご理解いただきたい基本的な私の思いがあります。

今、全国では1718の自治体、市は792、町は743、村は183、北方領土の6村を加えれば、1724であり、これらの市町村は、これから始まる国の来年度予算の概算要求をはじめ、年末までに各々が、少しでも「我が町」「我がふるさと」を良くしていこうと国に対して陳情を行います。私も国会議員当時は、皆様と一緒に各省庁をまわらせていただきました。

そのような要望活動、陳情活動は日常茶飯事、連日毎日であります。なぜこのようなことが繰り返されるのか。毎年、毎年、毎日、毎日の光景の繰り返しです。その答えは1つ。明治以降の日本の行政の在り方・仕組みは中央集権という形が、何一つ変わっていないからであります。

既に地方分権が叫ばれて久しい今も、明治の時代に「欧米に追いつけ・追い越せ」「日本をより近代化に向けて」という、国民的図書といわれた司馬遼太郎氏の「坂の上の雲」を目指し、国民が一丸となって歩んでまいりました。また、先の大戦後から昭和30年代の前半までは「戦後の復興」をスローガンに国民が一つになって、この国の立て直しを図ってきました。当時は各省庁もそれぞれの省益を乗り越えて国益を目指して頑張ってきた時代であり、その結果、我が国はG7の一角を担う世界に冠たる民主国家、先進国家としての地位を不動のものとしてきた歴史は皆様もご承知のとおりであります。

中央集権型行政がうまく機能していた時代でありました。しかし、翻って今日はどうでしょうか。国益を求めて一丸となっていた霞ヶ関の姿は、今や一変しています。それぞれの省庁がいかに生き延びるかという省益優先と思われる姿が色濃くなってきた感は否めません。かつて各省庁が国民に向き合ってくれた姿は、ほど遠くなりました。そうであるならば、今こそ我々が、我々側から扉を開いて、各省庁としっかりと向き合い、我々の町の町益を求めていくことをしっかりとやれば、必ず結果は出せると現場を見てきた一人として、確信をしています。待っていても来てくれません、来てくれないのです。

我々が積極的に行動を起こしていく、我々側の在り方が正に問われていると思います。

このことをしっかりと受け止めて、それでは「どうしたら国の力を借りられるのか」「どうしたら少しでも予算をいただけるのか」ここに答えがあります。そのたどり着いた答えが、白浜町東京事務所の開設です。東京の永田町や霞ヶ関の最前線で、国の役人や国会議員、関東圏の企業、会社そして大使館のある台湾などと、しっかりと向き合っ、お願いし、我々の町の現状を理解してもらえ形をつくるのが大切だと感じています。

しっかりと相手と向き合っ、人間関係を築き上げ、信頼関係を構築していく。私の45年間の経験で申し上げれば、政治はアナログであります。顔と顔、目と目を合わせて、向き合っ、話をすれば、必ずそこには人間関係ができ、信頼関係が生まれてきます。ここがスタートです。ここをしっかりとやりながら、積み重ねていけば、必ず良い答えがでます。これを何としてでも私にやらせていただきたいと思っています。

もう来月に入れば、各省庁の概算要求が始まります。もう既に来年度の予算の動きが始まっているのです。

議長はじめ議員の皆様方と一緒に、我が町の財政を増やしていこうではありませんか。大きくしていこうではありませんか。そして、この白浜町をさらに元気な町にしていきたいと思えます。ぜひとも、私にやらせていただきたいと思えます。議員の皆様と一緒にやっていきたいと思えます。本日、議会には今、私の思いを伝えさせていただきましたが、9月議会にはしっかりと行動に移せるために白浜町東京事務所の開設の予算をお願いさせていただきたいと思えます。何とぞ、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

次に、岸本知事が2月定例県議会で行われました「現白浜空港の2500m化」であります。この500m延長化のご提案は我々にとりましては願ってもない話であり、大変ありがたい受け止めています。今年は調査予算がつけられて、今後進んでいくと思えますが、我々は町を挙げて全力で協調しながら進めていければと思えます。そのためにも、役場内に早急に仮称ですが「空港延長対策室」をつくり、県と二人三脚で積極的に進めていきたいと思っています。ぜひとも、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、この延長計画について、岸本知事からお話をいただいたときに、私から知事をお願いをさせていただきました件がございます。それは、旧空港を防災・災害時の拠点として、自衛隊に常駐していただくとの考えを伝えましたところ、岸本知事にも賛同していただき、防衛省に働きかけを行っていくことになりました。これを進めていくためにも、まずは、我々の地域でしっかりとその方向性を確認し、この誘致運動を盛り上げていかなければならないと思えます。先日も、真砂充敏田辺市長ともお会いし、このことのお互いの意思を確認したところでもあります。

今後、白浜町民の皆様にも丁寧に説明し、お話しをして、また各界、各層の方々のご理解を得られるよう、進めてまいりたいと思えます。あわせて議員諸兄の皆様のご理解とご協力を何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

かつては「災害は忘れた頃にやってくる」と言われていましたが、今や「災害は忘れたいほどやってくる」と言っているほどの状況であります。しっかりと町民の皆様「命」や「生活」や「財産」を守るといふ強い使命のもと、自衛隊に常駐していただいて、我々の地域はもとより、和歌山県、関西圏全般にわたり、自衛隊の皆様にご協力してもらえ体制づくりをしながら、空港を持つ地元として貢献していければと思っています。

また、これらの事業をはじめ、全般の課題を着実に進めていくにあたり、役場内の組織の改編も行いたいと思えます。お互いに、政治や行政に携わる者にとって物事を進めていく中での全ての動きは政治マターだと思っています。町に与えられるいろんな課題、問題、また、我々がどのような町に、このふるさと白浜町をつくり上げていきたいのかという目標を掲げていく場合においても、それを一つ一つ積み重ねて、実現していくためには、多くの人々の知恵や知識や力を借りなければいけない事は当然であります。

その動き、働きかけは全て政治的解決であります。

私は、それらの諸課題をスピード感を持って解決し、実現していくために、いかに私自身が「政治的働きかけをし、行動していくか」という過程において、私と役場内の職員との連携、意思疎通をしっかりと確実に進めていくことは第一義であります。これをしっかりと機能させることが大前提であります。これができなければ前に進んでいけません。そのための情報集約の場、情報伝達の場として町長公室をつくり、その目的は、今申し上げたように、東京事務所からの情報の集約、また役場内からの情報伝達事項等の集約の場として、それぞれ

れの課の通常業務に支障が起きないように、できるだけ余計な負荷をかけないために風通しを良くし、スムーズに進めていくための必要部署と受け止めていただき、ぜひともご理解を賜りたいと思います。この部署を設置し、東京事務所との連携を図ることによって、今まで以上に我々の町のために、町民の皆様のために、貢献できることが広がっていくと確信しています。

私の行政の長としての一番大きな役割、トップとしての責任は、役場の全ての優秀な皆さんにいかにか動いてもらいやすい環境をつくるのかということであると思っています。ぜひともご理解をいただきたいと思います。

また、私が掲げた5つの人を中心とした政策の1番目に「人に寄り添う白浜町に」という約束がございます。いくつかの寄り添う施策を掲げさせていただいていますが、まずは「隗より始めよ」町民の皆様と役場の職員の皆様との、より近い触れ合い、また、役場を今以上に訪れていただいた皆様に親しんでいただく思いから、本庁玄関付近に総合案内窓口を開設し、訪れていただいた皆様に接しながら丁寧に対応をしていきたいと思っています。

また、2006年に旧白浜町と旧日置川町が合併してから今年で19年目を迎えました。今一度、この両町の合併の原点に立ち返り、共に歩んできたこの18年をしっかりと検証し、今後50年、100年を目指しながら「合併が良かった」と、これからもまた後世の人々が喜んでいただける新白浜町をつくってまいりたいと決意しています。

最後に、私は45年間、政治の世界に身を置いてまいりました。25歳で県会議員として、このふるさと白浜町の皆様にお世話になり政治家としてスタートし、以来県会議員、国會議員として政治の現場を経験してまいりました。

この45年間の経験は、私にとりましてはかけがえのない貴重な経験であり、その間にいただいた国、県、民間、台湾等々、多くの皆様とのご縁はまさに私の宝物であります。私にできることは、これらの皆様方の力を借りてこの愛するふるさと白浜町を元気に明るく、世界に誇りうる町にしていくことだと決意しています。

この45年間の政治生活を支えてくれた思いはまさに「愛郷無限」という言葉です。「自然と共に自然を生かし、人と共にふるさとに生きる」改めてこの気持ちを大切にしながら愛するふるさと白浜町のために、力の限り頑張っていく決意です。改めて町職員の皆様の協力をいただきながら、また議長はじめ議員の皆様方のご理解をいただき、何よりも町民の皆様の応援をいただきながら町政を力強く進めていく決意、覚悟を申し上げまして、私の所信表明といたします。

何とぞ、よろしくお願ひ申し上げます。

次に、令和6年第1回定例会以降、下記のとおりご寄附がございましたので、ご報告し、お礼に代えさせていただきます。(敬称略) 白浜町教育委員会へ 現金 有限会社エクセレントワーク企画、白浜町立図書館へ 児童図書 白浜南ライオンズクラブ

さて、本定例会においてご審議をお願いいたします案件は、令和5年度白浜町繰越明許費繰越に関する事項1件、令和5年度白浜町下水道事業特別会計予算繰越に関する事項1件、令和5年度白浜町水道事業特別会計予算繰越に関する事項1件、工事請負契約の締結に関する事項1件、物品購入契約の締結に関する事項3件、条例の一部改正に関する事項2件、令和6年度一般会計及び特別会計の補正予算議定計5件、令和5年度白浜町土地開発公社経営状況の提出に関する事項1件であり、必要な議案を提出したところです。

なお、予定議案といたしまして、白浜町教育委員会委員の任命に関する事項1件、白浜町農業委員会委員の任命に関する事項14件を会期中に提出いたしたく予定してございますのでよろしくお願い申し上げます。

本定例会においてご審議をお願いいたします案件の提案理由につきまして順次ご説明申し上げます。

報告第3号 令和5年度白浜町繰越明許費繰越につきましては、令和5年度一般会計の繰越明許費について、令和6年度へ繰越したので報告するものでございます。

報告第4号 令和5年度白浜町下水道事業特別会計予算繰越につきましては、令和5年度白浜町下水道事業特別会計において、令和6年度へ予算繰越をしたので報告するものでございます。

報告第5号 令和5年度白浜町水道事業特別会計予算繰越につきましては、令和5年度白浜町水道事業特別会計において、令和6年度へ予算繰越をしたので報告するものでございます。

議案第49号 工事請負契約の締結につきましては、白浜町富田地区津波避難タワー建設工事に係る工事請負契約を締結したいので提案するものでございます。

議案第50号 物品購入契約の締結につきましては、消防車両更新事業（白浜支団第10分団）に係る物品購入契約を締結したいので提案するものでございます。

議案第51号 物品購入契約の締結につきましては、消防車両更新事業（日置川支団第15分団）に係る物品購入契約を締結したいので提案するものでございます。

議案第52号 物品購入契約の締結につきましては、高規格救急自動車更新事業に係る物品購入契約を締結したいので提案するものでございます。

議案第53号 白浜町火災予防条例の一部を改正する条例につきましては、消防法施行令の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので提案するものでございます。

議案第54号 白浜町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例につきましては、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので提案するものでございます。

議案第55号 令和6年度白浜町一般会計補正予算（第2号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に4億9,676万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を130億5,660万円と決めました。

今回の補正の主なものにつきましては、1 地域活性化起業人事業、2 地域おこし協力隊事業、3 保育園留学事業、4 東白浜防災施設整備事業、5 定額減税補足給付金事業（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業）、6 低所得者支援給付金事業（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業）、7 公立保育園ICT化事業（デジタル田園都市国家構想推進交付金事業）、8 新型コロナウイルス感染症予防接種事業（新型コロナウイルスワクチン等生産体制整備臨時交付金事業）、9 湯崎漁港振興施設整備事業、10 ホイールローダー購入事業、11 観光振興等特別宣伝補助金事業、12 健康交流拠点施設運営事業、13 GIGAスクールソフトウェア導入事業、14 白浜町青少年海外派遣研修事業などの補正でございます。以下、順次その概要をご説明申し上げます。（万円未満四捨五入）

総務費につきましては、地域活性化起業人事業 1,149万円、地域活性化企業人（2

人)の受入れ並びに会議システム構築に係る経費でございます。地域おこし協力隊事業 1, 327万円、地域おこし協力隊(2人)の雇用に係る経費でございます。保育園留学事業 468万円、保育園留学事業の拡大に向けた新規開設に係る経費でございます。東白浜防災施設整備事業 446万円、東白浜第2公園内に集中備蓄拠点としての防災備蓄倉庫を整備するための実施設計に係る経費でございます。

民生費につきましては、定額減税補足給付金事業 1億6,962万円、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、定額減税しきれないと見込まれる所得水準の方への調整給付に係る経費でございます。低所得者支援給付金事業 6,280万円、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、住民税均等割非課税世帯及び住民税均等割のみ課税となる世帯への給付に係る経費でございます。公立保育園ICT化事業 2,200万円、国のデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、保育園の保育業務総合支援システムの導入、内外線ネットワーク環境整備に係る経費でございます。

衛生費につきましては、新型コロナウイルス感染症予防接種事業 6,029万円、国の新型コロナウイルスワクチン等生産体制整備臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス予防接種に係る経費でございます。

農林水産業費につきましては、湯崎漁港振興施設整備事業 645万円、湯崎漁港振興施設におけるオーニングテントの新設等に係る経費でございます。

観光費につきましては、ホイールローダー購入事業 605万円、海岸清掃等に使用するホイールローダー更新に係る経費でございます。観光振興等特別宣伝補助金事業 150万円、商工観光情報発進強化事業を新規に実施するための補助金に係る経費でございます。健康交流拠点施設運営事業 2,032万円、リヴァージュ・スパひきがわ温浴施設の運営費(燃料費、光熱水費)負担に係る経費でございます。

教育費につきましては、GIGAスクールソフトウェア導入事業 165万円、小中学校への授業支援アプリ導入に係る経費でございます。白浜町青少年海外派遣研修事業 1,152万円、青少年海外派遣に係る経費でございます。

歳入につきましては、国庫支出金 2億8,113万円、県支出金 141万円、繰入金 1億6,660万円、諸収入 1,774万円、町債 2,990万円でございます。

議案第56号 令和6年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)議定につきましては、事業勘定の既定の歳入歳出予算の総額に239万3千円を追加し、歳入歳出予算総額を27億7,439万3千円と決めました。

議案第57号 令和6年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第1号)議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額から426万2千円を減額し、歳入歳出予算総額を34億6,673万8千円と決めました。

議案第58号 令和6年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)議定につきましては、収益的収入予算の総額に91万3千円を追加し、収入予算総額を5,143万9千円と定め、収益的支出予算の総額に91万3千円を追加し、支出予算総額を5,143万9千円と決めました。資本的収入予算の総額に1,950万円を追加し、収入予算総額を6,666万6千円と定め、資本的支出予算の総額に1,952万6千円を追加し、支出予算総額を7,163万5千円と決めました。また、企業債補正等を決めました。

議案第59号 令和6年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第1号)議定につきまし

ては、収益的収入予算の総額に2, 100万円を追加し、収入予算総額を3億6, 901万5千円と定め、収益的支出予算の総額に2, 100万円を追加し、支出予算総額を3億6, 901万5千円と決めました。また、企業債補正等を決めました。

報告第6号 令和5年度白浜町土地開発公社経営状況の提出につきましては、地方自治法第243条の3第2項の規定により、提出するものでございます。

以上、詳細につきましては担当課長からご説明いたしますので、ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議 長

続いて、補足説明を許可いたします。

番外 総務課長 玉置君（登壇）

○番外（総務課長）

報告第3号 令和5年度白浜町繰越明許費繰越について、議案書（P. 1～2）に基づき、説明した。

○議 長

番外 上下水道課長 山口君（登壇）

○番外（上下水道課長）

報告第4号 令和5年度白浜町下水道事業特別会計予算繰越について、議案書（P. 3～4）に基づき、説明した。

報告第5号 令和5年度白浜町水道事業特別会計予算繰越について、議案書（P. 5～6）に基づき、説明した。

○議 長

番外 地域防災課長 木村君（登壇）

○番外（地域防災課長）

議案第49号 工事請負契約の締結について、議案書（P. 7～11）に基づき、説明した。

○議 長

番外 消防長 楠川君（登壇）

○番外（消防所長）

議案第50号 物品購入契約の締結について、議案書（P. 12～14）に基づき、説明した。

議案第51号 物品購入契約の締結について、議案書（P. 15～17）に基づき、説明した。

議案第52号 物品購入契約の締結について、議案書（P. 18～20）に基づき、説明した。

議案第53号 白浜町火災予防条例の一部を改正する条例について、（P. 21～24）に基づき、説明した

○議 長

番外 総務課長 玉置君（登壇）

○番外（総務課長）

議案第54号 白浜町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

について、議案書（P. 25～28）に基づき、説明した。

議案第55号 令和6年度白浜町一般会計補正予算（第2号）議定について、議案書（P. 29～30）に基づき、説明した

○議長

番外 住民保健課長 濱口君（登壇）

○番外（濱口課長）

議案第56号 令和6年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）議定について、議案書（P. 31）に基づき、説明した。

○議長

番外 民生課長 小川君（登壇）

○番外（民生課長）

議案第57号 令和6年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第1号）議定について、議案書（P. 32）に基づき、説明した。

○議長

番外 上下水道課長 山口君（登壇）

○番外（上下水道課長）

議案第58号 令和6年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）議定について、議案書（P. 33）に基づき、説明した。

議案第59号 令和6年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第1号）議定について、（P. 34）に基づき、説明した

○議長

番外 総務課副課長 小川君（登壇）

○番外（総務課副課長）

報告第6号 令和5年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について、議案書（P. 35～36）に基づき、説明した。

○議長

以上で、提案理由及び補足説明が終わりました。

お諮りします。

本日はこれをもって延会とし、議案調査のため6月19日まで休会にしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議長

異議なしと認めます。

したがって、本日はこれをもって延会とし、6月19日まで休会することに決定いたしました。

議長 溝口 耕太郎は、11時46分 延会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

令和 6 年 6 月 11 日

白浜町議会議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員